

## 仙北市総合教育会議 会議録

開催日時 平成29年11月9日(木) 午後4時00分  
開催場所 仙北市役所 角館庁舎 西側庁舎2階 第3会議室

### 構 成 員

仙北市長	門 脇 光 浩
仙北市教育委員会委員長	安 部 哲 男
仙北市教育委員会委員長職務代理者	河 原 田 修
仙北市教育委員会委員	佐久間 健 一
仙北市教育委員会委員	坂 本 佐 穂
仙北市教育委員会委員・教育長	熊 谷 徹

### 出 席 者

(市長部局)

仙北市副市長	倉 橋 典 夫
総務部総務課主事	小 林 佳 織

(教育委員会)

教育部長	渡 辺 久 信
教育次長兼スポーツ振興課長	高 橋 和 宏
教育次長	茂 木 雅 宏
教育次長	浦 山 英一郎
北浦教育文化研究所長	三 浦 政 喜
教育総務課長	朝 水 勝 巳

## 案 件

- (1) 仙北市学校適正配置について
- (2) 仙北市総合体育館（仮称）の建設について

小林主事           ただいまから、平成29年度第2回目の仙北市総合教育会議を開会いたします。

                    それでは、はじめに、門脇市長からあいさつをお願いします。

門脇市長           改めまして、皆さま本当にご難儀をお掛けしております。心より感謝を申し上げます。

                    また、10月の選挙で3期目の職務を皆さま方から拝命いたしました、門脇光浩でございます。この後もよろしくお願い申し上げます。

                    11月も半ばにさしかかろうとしているところなのですが、これまで、教育委員会、また仙北市総合教育会議で色々ご議論いただいている、仙北市学校適正配置の事案、また仙北市総合体育館（仮称）の事案について、今回は、協議案件がこの2件ということでもありますけれども、その他にもいくつか皆さま方のご意見を交わしたいと思っている事案もありますので、どうかよろしくお願い申し上げたいと思います。

                    各小学校、中学校等の学習発表会等も順調に進んだようでありまして、地域の方々と一緒になって様々な催しをいただいております。本当にありがたいと思っております。しかしながら、その学校自体が、子どもたちというエネルギーがあつての学校なのですけれども、学校自体の在り方をみんなで協議しているということでもありますので、地域との連鎖性はとても重要だと思っております。そういう観点からも皆さま方からご議論いただきたいと思っております。色んな事案が起きておりますけれども、教育というステージから、小さな市民から大きな市民までたくさんいらっしゃいますけれども、市民の方々の幸福度を高めていくというところに、教育というものがあるのかな

と最近また強く思っております。自分が選挙の時にお話をさせていただいた一番の中核的なお話というのは、人を育てる、みんなで人育てをしていこうという、人育てができて初めて町が育つのではないかなと、町が育つことによって、定住や安心安全の生活を営むことができるのではないかというお話をさせていただいております。その人を育てるといふ、まさにその使命は、教育だけではありませんけれども、教育の場面というのはとても重要だと思っております。生まれてから亡くなるまで、生涯にわたって教育をみんなでしっかりとサポートし合う環境づくりに、是非皆さま方のご意見を頂戴したいと思っております。よろしくお願い申し上げます。以上であります。

小林主事 続きます、安部教育委員会委員長からあいさつをお願いします。

安部教育委員会委員長 皆さんこんにちは。まず、門脇市長の3期目おめでとうございました。これからもまたよろしく願いいたします。

本日は、仙北市学校適正配置という大きな課題についての審議が行われるわけですが、これまで教育委員会でも真摯に審議し、今日、説明があるような方向性を打ち出してはおりますけれども、仙北市総合教育会議としての方向性を、是非とも打ち出す事ができればいいなと思っております。是非、皆さんのそれぞれのお考えを出し合って、良い方向に持っていきたいと思っております。よろしく願いします。

小林主事 ありがとうございます。続きます、協議案件に入りますけれども、ここからは、会議の主催者であります、市長から進行をお願いします。

門脇市長 はい。暫時、私の方から進行役の方を務めさせていただきます。(1)の案件であります、仙北市学校適正配置についてで

ありますが、説明をどうかよろしくお願い申し上げます。

浦山教育次長

はい。この案件につきましては、前回の仙北市総合教育会議でも取り上げられて議論しておりますけれども、前回の会議では、今後のスケジュールについて、もう少し検討しましょうということで議論がなされました。その点も踏まえて、10月26日の定例教育委員会におきまして、審議した方向性について説明させていただきたいと思います。

資料1をご覧ください。はじめに、「1. 学校適正配置の検討に関する基本方針」については、以前ご審議いただいた内容と変わりございません。(1) 小学校については50人を下回る場合、(2) 中学校については45人を下回る場合、その他、(3) に該当する場合です。それから、「2. 学校適正配置検討対象校」ですけれども、基本方針を基にしますと、適正配置について検討すべき対象校としては、この2校になるということでございます。そして、2ページ目になりますけれども、今後のスケジュール案になります。まず、本年度中に仙北市総合教育会議、総務文教常任委員会協議会において、協議、決定を行うと。そして、平成30年度から約3回の意見交換会を開催しまして、ある程度地域住民の方々との合意形成を図ります。そして、平成30年度にある程度の合意形成がされた場合には、平成31年度4月から1年間かけて当該校同士の学校間交流、仮称ではありますけれども開校準備委員会、例えば、体育着をどうするかとか校旗をどうするかとか、そういう具体的な内容について協議、決定をして、一番早くて平成32年度4月の統合校スタートというような、スケジュールでいかがかという協議がなされましたので、ご審議の方よろしく願いいたします。

門脇市長

今、説明をいただきましたけれども、本件のこの案について、皆さま方からご意見を頂戴させていただきたいと思います。自

由発言でけっこうですけれども、皆さま方からしっかりとご意見をいただきたいと思いますので、佐久間教育委員からご意見をいただきたいと思います。

佐久間教育委員　この前の定例教育委員会で話し合いされましたし、今の説明のとおり話し合いが進んでおりますので、基本的には私どもは進めていただければと思います。

門脇市長　坂本教育委員は、いかがでしょうか。

坂本教育委員　はい。私も同じです。今まで何度も話し合いを重ねてきましたけれども、この計画に従って進めていただければと思います。

門脇市長　河原田教育委員会委員長職務代理者、お願いします。

河原田教育委員会委員長職務代理者　前回、定例教育委員会でもこの話をしまして、ここにいる教育委員の皆さんはおそらく同じ意見になっていると思います。私も、その方向で進めて欲しいと思います。

門脇市長　熊谷教育長、お願いします。

熊谷教育長　同じ意見です。

門脇市長　安部教育委員会委員長、お願いします。

安部教育委員会委員長　皆さんが話をしたとおりですが、今後のスケジュールが一番問題になるところだと思うのですが、それについては、基本方針の検討対象も、全て適正配置研究検討委員会の方針を経てそれが最もふさわしいなという形で意見が一致しています。ただ、ここで確認していただきたいのは、私たち教育委員会は、

統合ありきという結論でやっているのではなくて、こういう方向で検討していきましょうと。特に、住民の皆さんの意見を十分に把握したうえでというところに重きを置いて、計画の確認をしたつもりであります。

門脇市長                   ここでちょっと休憩に入りたいと思います。

（ 休 憩 ）

門脇市長                   はい。会議を再開します。

そうすれば、この件についての議論は続けていただいて、できるだけ早い時期に議論をお願いします。

委員                       わかりました。

門脇市長                   次の案件に入りますけれども、（２）仙北市総合体育館（仮称）の建設についてです。

皆さま方から検討していただいて、仙北市総合体育館（仮称）建設に関する提言書の概要を頂いたのですけれども、また色んなところから色んな話をいただいております、いつかで見切りをつけてスタートしなければいけないことは、十分わかっております。まず、財源の話と周辺施設、例えばテニスコート等との共同の設置についてのお話だとか色々なことがあって、今、年を区切って平成32年までに、仙北市総合体育館（仮称）を実現するための、合併特例債を活用することを、一旦時間を少しくださいということにさせていただいております。委員会の方々にもお話ししなければならない状況です。

倉橋副市長               それについて、ちょっと説明をお願いします。

高橋教育次長           はい。今市長からお話がありましたとおり、先の定例会後の

主要事業ヒアリングにおいて、こういう結果になってございます。しかしながら、建設自体を取り止める訳ではなくて、防災を含めた国の助成制度の活用等を踏まえて、もう少しじっくり時間をかけて、総合的な観点から建設検討委員会で検討して参りたいと思います。今年度の基本計画については、全体の具体的なベースになりますので、現在進めているところであります。

門脇市長                   この後の具体的なスケジュールの説明をお願いします。

高橋教育次長           基本計画については、年度内で詰めます。それから、それがベースになるとは思いますが、全体的な計画、これを延ばしたということで、例えば、実際のランニングコスト、スポーツゾーンとしての機能や活用、利用形態等の様々な問題がありますので、これをじっくり行い、おそらく1年以上はかかると思います。

門脇市長                   それと、どういう団体が管理、運営していくのか最初から想定した方が良く、最初から市がずっと運営していくという話ではなくて、という意見もいただきました。その点もお願いしたいと思います。

高橋教育次長           はい。今後、できるだけ多くの情報を集めて、施設の維持管理、運営について検討していきたいと思います。

門脇市長                   はい。この件について、皆さま方から何かありますか。

委員                       （「特になし。」の声あり）

門脇市長                   そうすれば、2つの案件の議論は終わります。  
その他ですけれども、教育委員会と保育園、つまり、教育と

保育の連携をどのような形で実現できるのかということも、次回くらいの仙北市総合教育会議で議論いただきたい、認識いただきたいと思います。

その他、他にないでしょうか。

委員                   （「はい。」という声あり）

門脇市長               なければ、進行をお返しします。

小林主事               それでは、本日の仙北市総合教育会議を終了したいと思います。今日は、ありがとうございました。

（午後 5 時 1 5 分終了）

上記会議録に相違ないことを認め署名する。

仙北市長

仙北市教育委員会委員

仙北市教育委員会委員・教育長